



石川遼カップ ジュニア ゴルフ チャンピオンシップ 決勝大会

◆ 競技規則 ◆

1. ゴルフ規則

本競技においては、2020年JPGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ18ホールズ・ストロークプレーの3日間競技とする。

※陰悪な気象条件その他で、適正なるプレーが不可能と判断した時は競技を短縮する。

4. プレーオフについて

1位が同位の場合は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でプレーオフを行なう

5. 今競技の使用コース、ヤーデージ、ティマーク

12歳～18歳男子の部（中高男子）：黒マーク（7,082ヤード、パー72）

12歳～18歳女子の部（中高女子）：白マーク（6,314ヤード、パー72）

6. 適合球の使用

(1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

7. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

12歳～18歳の部において、ストロークを行うとき、プレーヤーは2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

9. 手引きカートの使用

手引きカートは各自持ち込みの物に限り使用を可能とする。

10. キャディーの使用禁止

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

11. プレーの進行について

① 1組目は4人組の場合ハーフ2時間15分以内で、3人組の場合2時間5分以内でプレーをすること。

2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。

このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。

・1度目：1打罰、・2度目：2打罰、・3度目：失格。

② パー3のホールにおいて後続組がティーイング・エリアに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

12. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。

13. プレーの一時中断・再開について

陰悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

14. 競技終了時点

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

◆ 競技特別規則 ◆

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. 修理地は、青杭、白線、またはその両方をもってその限界を標示する。
3. コース内の全ての池はレッドペナルティーエリアとし、赤杭又は赤線をもってその限界を標示する。ただし、13番、17番、18番の水際に設置してある枕木はレッドペナルティーエリアの一部とする
4. コース内の樹木の支柱、舗装道路、カート道路、その他人工施設物（避難小屋等）は動かさない障害物とする。
5. 樹木保護のための巻物施設は樹木の一部とみなす。ただし、巻物施設に挟まった球は、罰なしにその真下の地点から1クラブレンジス以内でかつホールに近づかない所にドロップすることができる。
6. バンカー内で水が流れたことによって砂が取り除かれ、砂を通り抜ける深い流水跡となった区域は修理地である。
7. ジェネラルエリアでは、（猪、鹿、犬など）によって生じた損傷の区域は、規則 16.1b に基づき救済が認められる修理地として扱う。
8. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由（競技委員への確認が必要）でパターが使用できなくなった場合は除く。
9. 当日掲示する特別規則の追加は、先に送付した競技規則及び競技特別規則よりも優先する。

◆ 競技注意事項 ◆

1. 練習は指定練習場で行ないスタート前は一人**20球（有料：300円）**までとします。コインはマスター室で受け取ってください。打球練習場は午前6時30分オープン。

【注意！】ドライバー・フェアウェイウッドを使用する場合は、左側の300ヤードの方向へ打つこと。

2. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③プレー中は必ず帽子を着用すること。
④スタート時刻10分前には必ずティーイング・エリア付近に待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則第8条により罰せられることがある。

3. 9ホール終了後の打撃練習は禁止する。ただし、練習グリーンでのパッティング練習はすることができる。

【注意！】9ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することはできません。

4. **ホールアウト後のパッティンググリーンの使用時間は当日確認すること。**
5. 試合終了後の入浴は可能。

使用した後はきれいにする・静かに利用するなどエチケット・マナーには十分気をつけるように。

6. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみにゴルフ場、保護者に連絡することができる。

緊急連絡先：競技について【090-3283-0464】